



訪問歯科診療のススメ

歯科医師

はまおか ひでき
濱岡 秀樹 医師

訪問歯科診療は、寝たきりや歩行困難などにより、歯科医院への通院が困難な方の自宅や介護施設などで歯科治療や口腔ケアが受けることができる歯科医療サービスです。

寝たきりや歩行困難になると、通院のための送迎の段取りやスケジュールの調整などが必要になり、本人だけでなく家族にも精神的・肉体的負担が生じます。そこで、訪問サービスを受けることで負担を軽減することができます。また、慣れ親しんだ自宅や施設でリラックスして治療を受けられるメリットもあります。

訪問歯科診療では、持ち運び可能な専用機材で治療を行うので、虫歯や歯周病の治療、抜歯、入れ歯の調整や作製など、歯科医院で行う治療とほぼ変わらない治療が受けられます。

口腔ケアは、虫歯や歯周病の予防、口臭の緩和や口腔内の乾燥予防になります。訪問時のケアだけでなく、歯科衛生士から口腔ケアの指導を受けることで、毎日のケアがきちんとできれば、嚙む力や飲み込む力の衰えを予防し、生活の質を高める効果も期待できます。

飲み込む力が衰えると、食べ物が誤って気管に入り誤嚥性肺炎などの体調不良を引き起こすこともあります。



また、噛む力が衰えると脳への刺激が減り、認知機能の低下を来すともいわれています。

治療と口腔ケアで、口腔内を良好な状態に保つことは、全身の健康管理につながります。

訪問歯科診療を希望する場合は、まず、かかりつけの歯科医院で対応しているか伺ってみてください。介護サービスを利用している方は担当ケアマネージャーに相談してもよいでしょう。また、介護サービスの利用がなく、かかりつけの歯科医院もない方は、町の地域包括支援センターへの相談もおすすめです。和知歯科診療所でも訪問歯科診療を行っていますのでお気軽にご相談ください。



訪問時に使用する診療ユニット